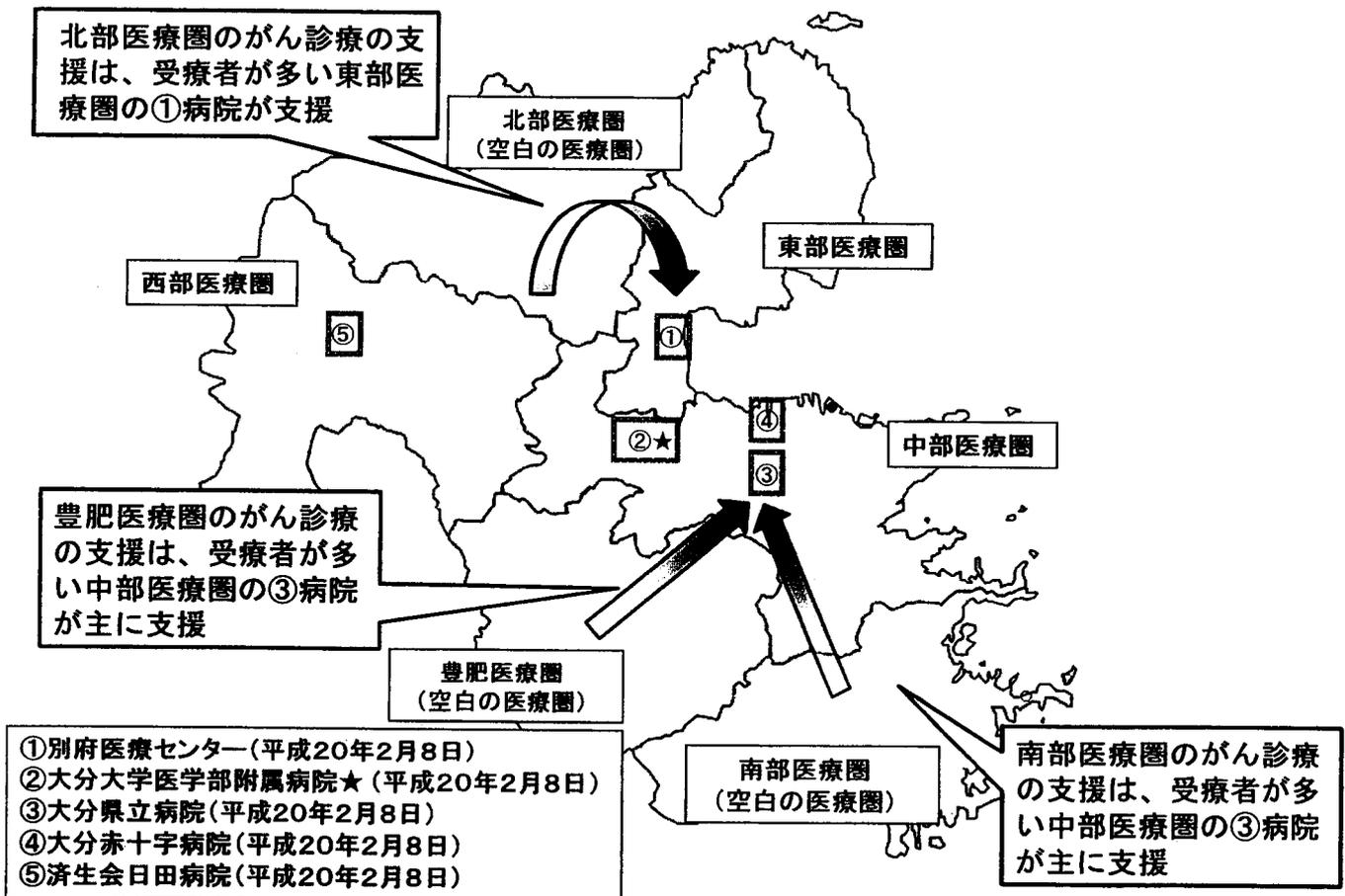


44 大分県

-110-

資料 1

大分県 平成21年4月1日現在の指定状況と患者受療動向



-111-

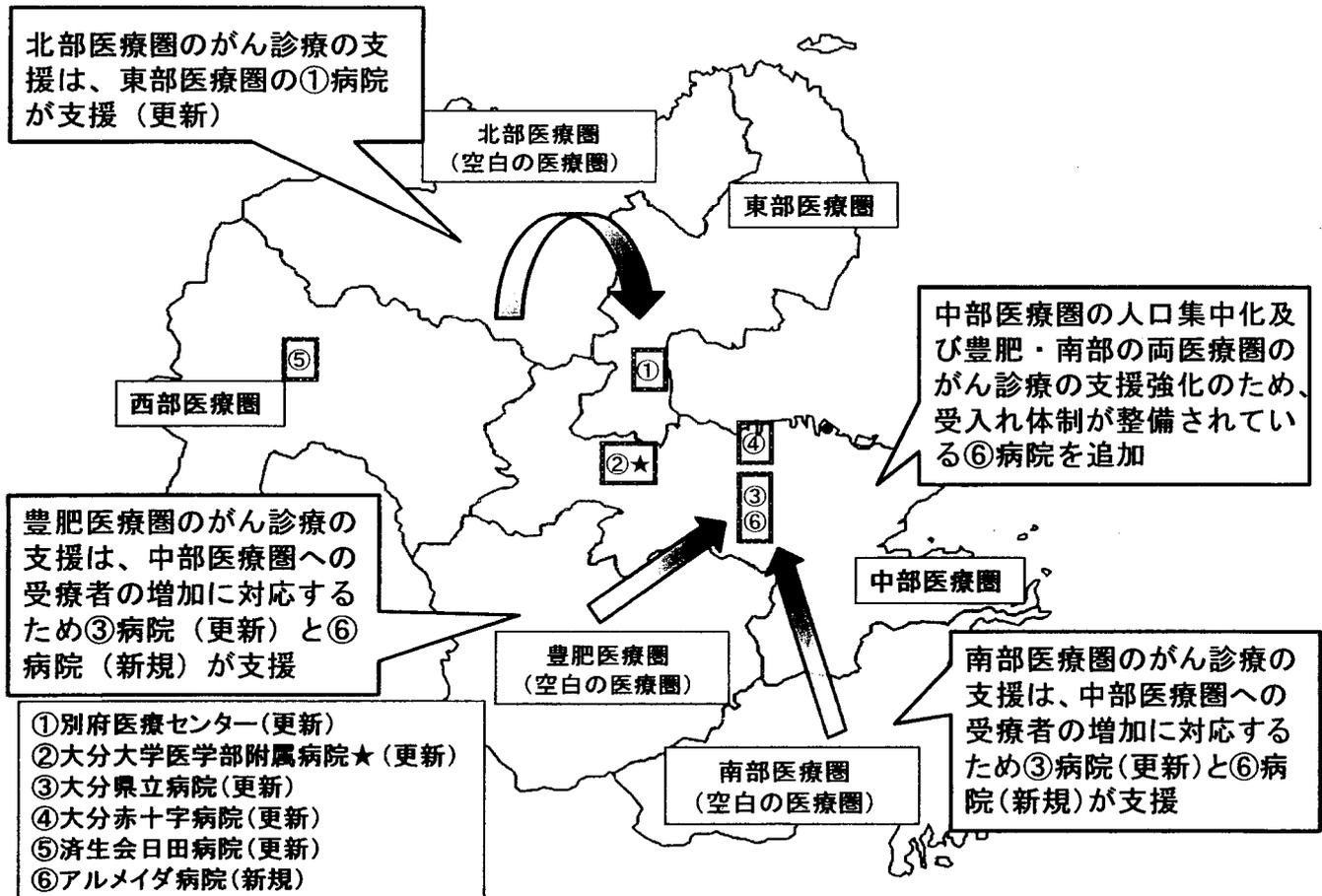
※()内は平成20年10月末提出の数値、下段は平成21年10月末提出の数値 ※申請区分は資料3の作成要領を参照のこと
 ※一枚につき11病院を超える場合には、2枚にわたって表を作成してください。

資料2

都道府県	道庁地区	申請区分	病院名	年間入院患者数の状況		治療件数(手術件数)6~7月の集計											放射線治療		がんに係る薬物療法(6月~7月の集計)		緩和ケア	相談支援センター	地域連携
				年間新入院患者数(1月~12月)	年間新入院患者数に占めるがん患者の割合(%)	肺がん		胃がん手術		大腸がん手術		肝臓がん		乳がん		年間患者実数(1月~12月)	薬物療法への患者数	緩和ケアチームに対する新規診療依頼数(6~7月の集計)	相談支援センター相談件数(6~7月の集計)	退院共同指導料2(6~7月の集計)			
						開胸手術	胸腔下手術	開腹手術	内視鏡手術 粘膜切除術(EMR)	開腹手術	内視鏡手術	開腹手術	内視鏡手術	ラジオ波焼灼療法	乳癌手術								
1		更新	別府医療センター	(1499) 1600	(21.0) 20.8	(73) 80	(0) 0	(12) 2	(6) 4	(0) 1	(5) 16	(0) 1	(1) 2	(5) 5	(8) 11	(0) 0	(184) 215	(57) 0	(85) 74	(22) 42	(19) 15	(15) 42	(0) 0
2	★	更新	大学附属病院	(2508) 2434	(26.8) 24.0	(190) 185	(7) 3	(8) 14	(8) 4	(2) 0	(6) 1	(0) 0	(2) 2	(2) 1	(3) 8	(0) 0	(289) 353	(6) 26	(232) 208	(192) 244	(37) 35	(18) 50	(1) 0
3		更新	大分県立病院	(3168) 3520	(27.9) 31.9	(100) 123	(2) 3	(9) 5	(6) 4	(0) 0	(6) 7	(4) 0	(0) 2	(6) 0	(18) 16	(0) 0	(364) 418	(12) 14	(78) 159	(141) 385	(10) 17	(60) 62	(1) 0
4		更新	赤十字病院	(2055) 1780	(27.7) 24.4	(95) 89	(4) 6	(0) 0	(5) 7	(1) 0	(8) 10	(4) 6	(8) 10	(3) 2	(5) 0	(0) 0	(191) 155	(0) 0	(69) 70	(149) 215	(34) 16	(27) 50	(0) 0
5		新規	アルメイダ病院	987	15.0	73	4	2	10	0	11	1	3	0	0	0	107	0	63	32	4	22	0
6		更新	済生会病院	(522) 597	(15.6) 18.8	(25) 15	(1) 3	(2) 0	(7) 2	(0) 0	(5) 5	(0) 0	(1) 0	(0) 0	(2) 4	(0) 0	(82) 113	(0) 0	(46) 46	(89) 109	(7) 13	(14) 78	(0) 0

資料3

大分県 平成22年度の指定推薦等状況と想定される患者受療動向



今回の指定推薦の考え方(1)

・大分県の現状

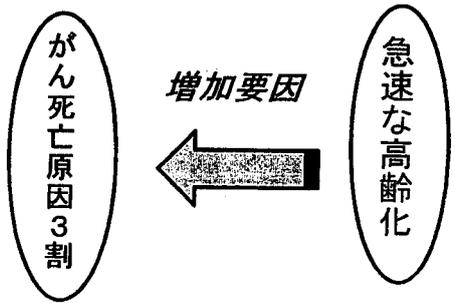
6医療圏中3医療圏が空白状態

空白医療圏
豊肥医療圏・南部医療圏・
北部医療圏

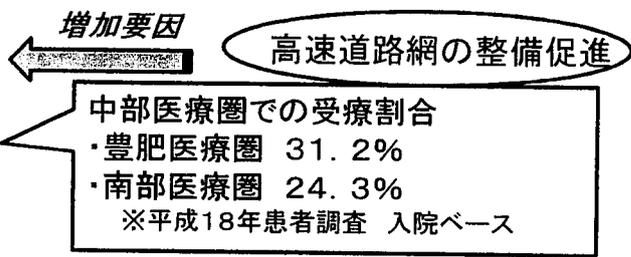
中部医療圏・東部医療圏の人口・医療資源の集中

全人口の66%、病院の62%
がん医療機関(100床以上)67%

2次医療名	面積	人口	人口割合	病院数
東部医療圏	803.03	222,152	18.6	37
中部医療圏	1,190.83	567,254	47.4	64
南部医療圏	903.38	77,223	6.4	9
豊肥医療圏	1,081.03	64,313	5.4	9
西部医療圏	1,224.04	98,890	8.3	21
北部医療圏	1,136.84	166,819	13.9	24
計	6,339.15	1,196,651	100.00	164



中部医療圏・東部医療圏への患者流入化



今回の指定推薦の考え方(2)

・大分県の対策

大分県がん対策推進計画

全体目標

がんによる死亡率の20%減少

がん患者及びその家族の苦痛の軽減・療養生活の質の維持向上

個別目標

医療機関の体制整備等

県内どこでも質の高いがん医療を受けられるよう拠点病院を整備

今回の推薦決定について

東部医療圏・西部医療圏 → 更新の病院(別府医療センター、済生会日田病院)を推薦

空白医療圏

北部医療圏 → 現在と同じく、東部医療圏の別府医療センターが支援

豊肥・南部各医療圏 → 現在の中中部医療圏の大分県立病院の支援に加え、中部医療圏への受療動向の増加に対応するため、新規のアルメイダ病院が支援

中部医療圏 → 更新の病院(大分大学医学部附属病院(県連携)、大分県立病院、大分赤十字病院)を推薦、さらに中部医療圏の人口・医療資源の集中化、空白2医療圏への対応強化のため、大分市医師会立アルメイダ病院を新規に推薦

27 大阪府

大阪府 平成21年4月1日現在の指定状況

資料 1

【大阪府におけるがんをめぐる状況】

1. 全国最悪レベルのがん死亡率
2. がん医療充実に対する府民の期待が高い
3. 二次医療圏の人口規模が全国平均の2倍超

大阪府の二次医療圏数は8つであるが、大阪市二次医療圏については、4つの基本保健医療圏があり、二次医療圏数は実質的に11となる。

○特定機能病院は、所在する二次医療圏の拠点となるとともに、複数医療圏をカバーする。

○人材育成・派遣、高度先進医療の提供等、技術支援・連携によるがん治療を先導する役割を担っている。

【特定機能病院 (オンコロジーセンター)】

- ①大阪大学医学部附属病院
(平成21年4月1日)
- ③大阪医科大学附属病院
(平成21年4月1日)
- ⑦近畿大学医学部附属病院
(平成21年4月1日)
- ⑪大阪府立成人病センター★
(平成19年1月31日)
- ⑫大阪市立大学医学部附属病院
(平成21年4月1日)

- ②市立豊中病院
(平成20年2月8日)
- ④高槻赤十字病院
(平成20年2月8日)
- ⑤星ヶ丘厚生年金病院
(平成20年2月8日)
- ⑥東大阪市立総合病院
(平成20年2月8日)
- ⑧大阪南医療センター
(平成20年2月8日)
- ⑨大阪労災病院
(平成20年2月8日)
- ⑩市立岸和田市民病院
(平成20年2月8日)
- ⑬大阪市立総合医療センター
(平成20年2月8日)
- ⑭大阪赤十字病院
(平成20年2月8日)
- ⑮大阪府立急性期・総合医療センター
(平成20年2月8日)



※()内は平成20年10月末提出の数値、下段は平成21年10月末提出の数値

資料2-1

都道府県 or 地域	申請 区分	病院名	年間入院患者数の状況		治療件数(手術件数)6~7月の集計											放射線治療		がんに係る薬物療法(6月~7月の集計)		緩和ケア	相談支援センター	地域連携
			年間 新入院 がん患者 数(1月~ 12月)	年間 新入院 患者数に 占める がん患者 の割合 (%)	肺がん		胃がん手術		大腸がん手術		肝臓がん		乳がん		年間患者実数 (1月~12月)		薬物療法の べ患者数		緩和ケ アチーム に対する 新規診療 依頼数 (6~7月 の集計)	相談 支援セ ンター 相談件 数(6~ 7月の 集計)	退院 共同指 導料2 (6~7 月の 集計)	
					悪性 腫瘍 手術 総数	開胸 手術	胸腔 鏡下 手術	開腹 手術	内視鏡 手術 粘膜切 除術 (EMR)	開腹手 術	内視鏡 手術	開腹手 術	ラジオ 波焼 灼療法	乳癌 手術	乳房再 建術 (乳房 切除 後) 二期的 に行う もの	体外 照射	小線 源治 療	入院 患者 数				外来 患者 数
1	継続	大阪大学医学部附属病院	(5339) 5460	(32.3) 31.5	(227) 290	(7) 18	(13) 11	(6) 4	(0) 0	(4) 17	(3) 3	(10) 7	(11) 13	(41) 51	(1) 0	(616) 474	(195) 64	(337) 347	(355) 348	(21) 24	(38) 121	(0) 0
2	更新	市立豊中病院	(3296) 3976	(20) 24.8	(180) 193	(0) 2	(0) 6	(30) 16	(0) 0	(43) 22	(4) 7	(1) 9	(5) 3	(32) 37	(0) 0	(273) 259	(0) 0	(384) 228	(658) 384	(11) 13	(145) 182	(0) 0
3	継続	大阪医科大学附属病院	(4820) 4310	(32.8) 27.7	(238) 290	(7) 5	(4) 10	(16) 9	(0) 0	(7) 4	(5) 9	(7) 9	(10) 2	(13) 19	(0) 1	(714) 734	(30) 32	(234) 299	(526) 602	(17) 35	(647) 947	(0) 3
4	辞退	高槻赤十字病院	(1579) 1775	(21.4) 25.8	(100) 109	(7) 0	(6) 7	(4) 1	(56) 0	(14) 0	(4) 5	(0) 0	(3) 1	(8) 6	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(91) 145	(96) 272	(25) 36	(60) 140	(11) 8
5	辞退	星ヶ丘厚生年金病院	(1377) 1261	(19.3) 18.4	(59) 53	(7) 8	(0) 2	(4) 5	(0) 0	(8) 1	(1) 8	(0) 0	(0) 0	(2) 11	(0) 0	(135) 118	(0) 0	(68) 89	(61) 165	(15) 9	(58) 117	(0) 0
6	更新	東大阪市立総合病院	(2442) 2241	(21) 19.7	(151) 122	(3) 11	(1) 0	(9) 13	(0) 0	(18) 16	(0) 7	(2) 2	(11) 1	(8) 11	(0) 0	(222) 249	(0) 0	(255) 304	(534) 805	(42) 50	(63) 215	(5) 4
7	継続	近畿大学医学部附属病院	(6337) 6529	(31.9) 33.9	(577) 475	(5) 10	(11) 19	(14) 5	(8) 7	(16) 22	(0) 5	(7) 5	(49) 52	(43) 52	(0) 0	(743) 841	(73) 41	(50) 51	(150) 740	(18) 13	(1) 255	(0) 0
8	更新	大阪南医療センター	(2313) 2618	(23.3) 26.3	(135) 123	(0) 0	(0) 0	(14) 11	(1) 0	(8) 9	(10) 2	(1) 5	(11) 16	(5) 6	(0) 0	(125) 149	(0) 0	(74) 112	(53) 160	(18) 26	(93) 709	(2) 16
9	更新	大阪労災病院	(3538) 4577	(21.3) 27.1	(103) 202	(0) 0	(0) 0	(14) 10	(1) 1	(14) 21	(1) 0	(3) 6	(12) 13	(28) 25	(0) 0	(355) 345	(46) 50	(143) 68	(282) 291	(27) 28	(329) 337	(0) 0

※()内は平成20年10月末提出の数値、下段は平成21年10月末提出の数値

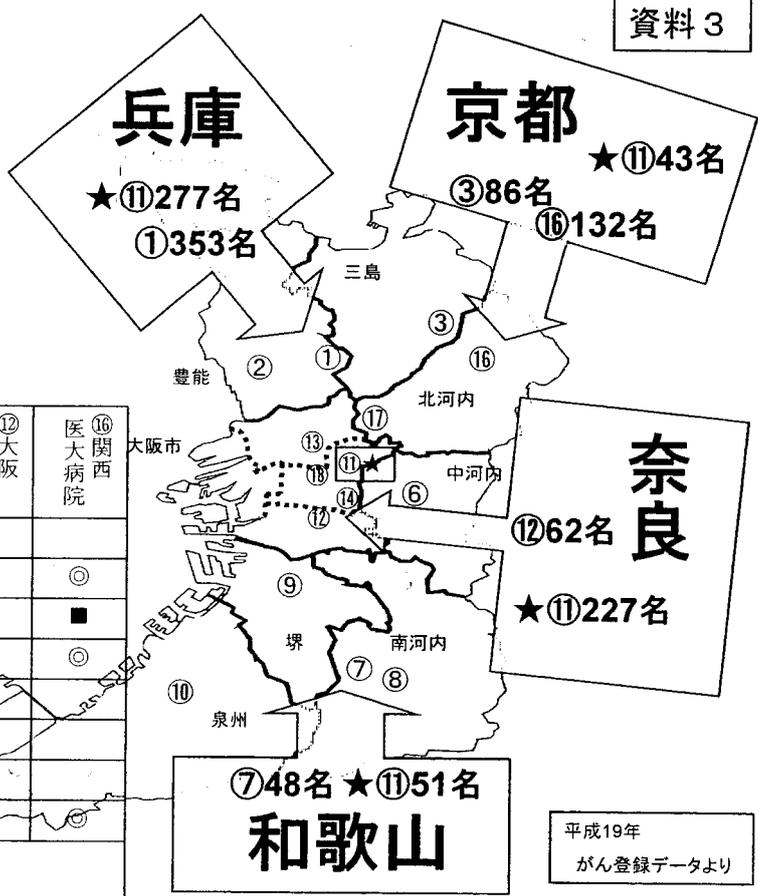
資料2-2

都道府県 or 地域	申請 区分	病院名	年間入院患者数の状況		治療件数(手術件数)6~7月の集計											放射線治療		がんに係る薬物療法(6月~7月の集計)		緩和ケア	相談支援センター	地域連携
			年間 新入院 がん患者 数(1月~ 12月)	年間 新入院 患者数に 占める がん患者 の割合 (%)	肺がん		胃がん手術		大腸がん手術		肝臓がん		乳がん		年間患者実数 (1月~12月)		薬物療法の べ患者数		緩和ケ アチーム に対する 新規診療 依頼数 (6~7月 の集計)	相談 支援セ ンター 相談件 数(6~ 7月の 集計)	退院 共同指 導料2 (6~7 月の 集計)	
					悪性 腫瘍 手術 総数	開胸 手術	胸腔 鏡下 手術	開腹 手術	内視鏡 手術 粘膜切 除術 (EMR)	開腹手 術	内視鏡 手術	開腹手 術	ラジオ 波焼 灼療法	乳癌 手術	乳房再 建術 (乳房 切除 後) 二期的 に行う もの	体外 照射	小線 源治 療	入院 患者 数				外来 患者 数
10	更新	市立岸和田市民病院	(2056) 2102	(23.7) 24.7	(88) 112	(6) 6	(6) 1	(11) 5	(1) 0	(5) 13	(0) 2	(1) 4	(14) 22	(14) 10	(0) 0	(269) 288	(0) 0	(127) 91	(283) 239	(12) 5	(8) 637	(0) 1
11	更新	大阪府立成人病センター	(6917) 6868	(77.5) 78.2	(493) 491	(17) 28	(17) 28	(19) 20	(36) 5	(33) 26	(94) 9	(8) 11	(0) 44	(45) 67	(0) 0	(1187) 1102	(36) 32	(377) 421	(487) 568	(17) 10	(832) 637	(0) 0
12	継続	大阪市立大学医学部附属病院	(4188) 3696	(29.0) 25.5	(201) 348	(2) 1	(25) 20	(22) 25	(5) 0	(24) 12	(1) 6	(14) 14	(17) 17	(31) 18	(1) 1	(686) 618	(32) 36	(241) 197	(299) 293	(13) 13	(20) 13	(0) 0
13	更新	大阪市立総合医療センター	(5088) 6804	(26.7) 35.3	(221) 289	(23) 10	(21) 24	(13) 14	(0) 0	(4) 12	(2) 10	(10) 28	(0) 28	(20) 22	(0) 0	(513) 833	(257) 16	(246) 263	(339) 526	(21) 44	(114) 235	(1) 0
14	更新	大阪赤十字病院	(1242) 5878	(14) 30.1	(337) 330	(12) 10	(6) 10	(19) 16	(5) 1	(25) 26	(16) 19	(7) 14	(82) 66	(25) 20	(0) 0	(465) 487	(0) 0	(459) 140	(417) 150	(18) 29	(193) 153	(11) 11
15	辞退	大阪府立急性期・総合医療センター	(4309) 3824	(27.0) 24.7	(163) 239	(8) 8	(9) 1	(6) 12	(0) 2	(7) 16	(11) 11	(5) 3	(0) 0	(12) 16	(1) 0	(252) 310	(0) 0	(40) 108	(154) 269	(7) 18	(56) 119	(8) 2
16	新規	関西医科大学附属枚方病院	4515	28.0	392	0	17	19	2	6	5	7	1	25	0	688	0	256	858	7	222	0
17	新規	松下記念病院	1446	19.6	99	0	0	4	0	11	0	1	0	14	0	285	0	87	153	14	291	5
18	新規	大阪医療センター	4113	31.4	232	11	1	24	0	13	11	7	18	50	1	316	80	724	65	30	44	9

大阪府 平成22年度の指定推薦等状況と想定される患者受療動向

資料 3

- 【特定機能病院(オンコロジーセンター)】
- ①大阪大学医学部附属病院(継続)
 - ③大阪医科大学附属病院(継続)
 - ⑦近畿大学医学部附属病院(継続)
 - ⑪大阪府立成人病センター★(更新)
 - ⑫大阪市立大学医学部附属病院(継続)
 - ⑯関西医科大学附属枚方病院(新規)
- ②市立豊中病院(更新)
- ⑥東大阪市立総合病院(更新)
 - ⑧大阪南医療センター(更新)
 - ⑨大阪労災病院(更新)
 - ⑩市立岸和田市民病院(更新)
 - ⑬大阪市立総合医療センター(更新)
 - ⑭大阪赤十字病院(更新)
 - ⑰松下記念病院(新規)
 - ⑱大阪医療センター(新規)



医療圏	セ成人病 ンタ★ !	①大 学大 阪病 院	③大 阪 医大 病病 院	⑦大 学大 阪病 院	⑫大 阪 市大 病病 院	⑯大 阪 関西 医大 病病 院
豊能	◎	■	◎			
三島	◎	◎	■			◎
北河内	◎	◎	◎			■
中河内	◎	○			◎	◎
南河内	◎	○		■	◎	
堺	◎	○		◎	◎	
泉州	◎			◎	◎	
大阪市	■	◎	◎	◎	■	◎

■当該病院が所在する二次医療圏
◎当該病院が厚くカバーしている二次医療圏
○当該病院がカバーしている二次医療圏

平成19年
がん登録データより

資料 4-1

平成21年度大阪府におけるがん診療連携病院の推薦について

- 1 大阪府における状況
 - ・全国最悪レベルのがん死亡率
 - ・二次医療圏数は実質11(7二次医療圏+4大阪市基本保健医療圏)
全国平均2.2倍の人口規模
 - ・がん医療に対する関心が高い
 - ・6つの特定機能病院をはじめがん診療に実績のある医療機関が多い

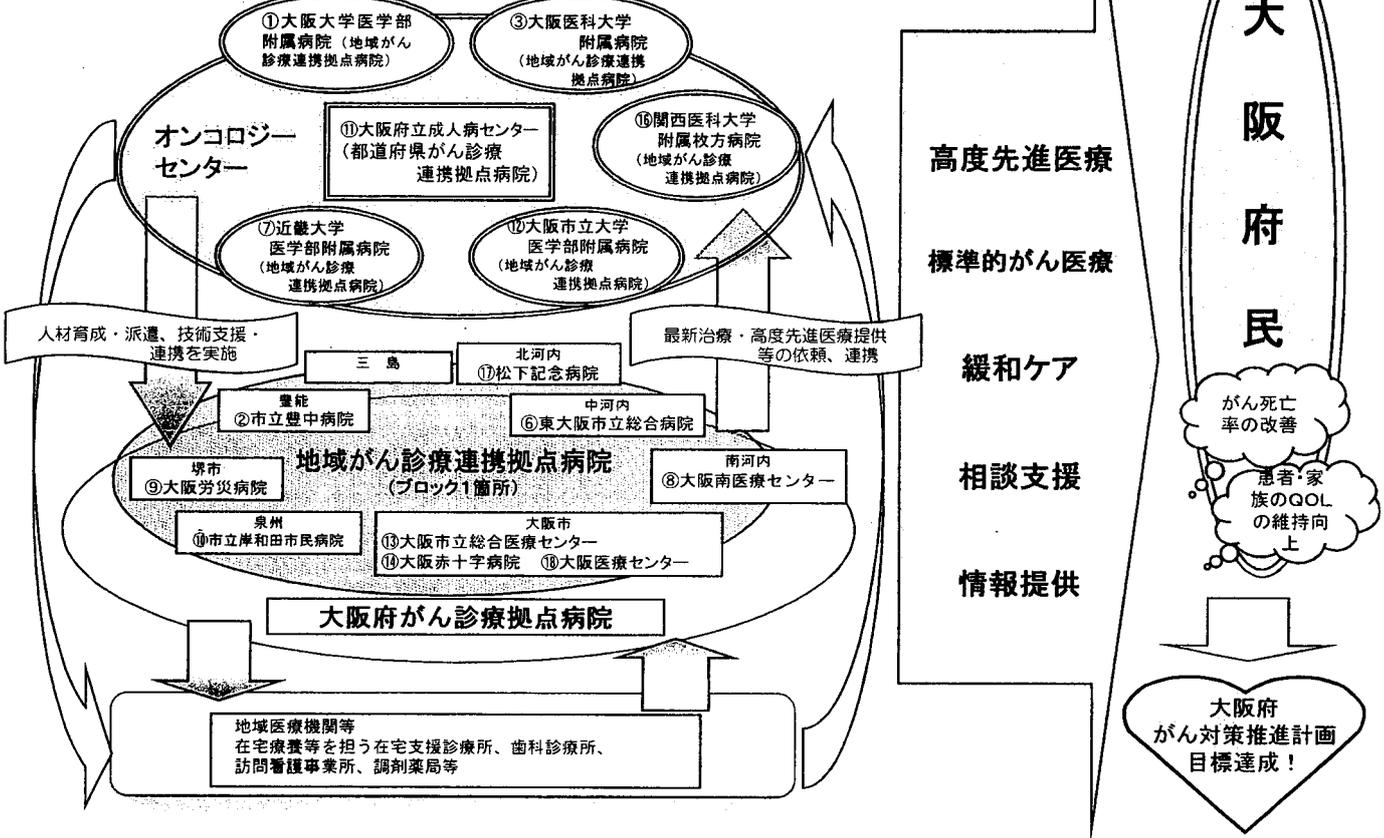
二次医療圏に1箇所の配置ではがん医療の均てん化は困難⇒複数指定が必要
- 2 がん診療連携拠点病院の配置
 - ・各ブロックに地域がん診療連携拠点病院を配置
 - ・地域がん診療連携拠点病院である5つの特定機能病院は高度医療の提供、隣接圏域・他府県の患者も診療
 - ・都道府県がん診療連携拠点病院である大阪府立成人病センターは府域全域の患者を診療
 - ・相談支援、緩和ケアの普及を共同実施

複数指定の効果発揮⇒府民への質の高い医療提供
- 3 推薦へのプロセス
 - ・選定委員会の審議を経て、がん診療連携拠点病院として要件を満たしている医療機関から選定
 - ⇒結果として、指定要件を充足しながら推薦できない病院あり
- 4 その他
 - 大阪市立大学附属病院において相談支援センター職員の要件未充足判明⇒今年度中に充足予定

大阪府におけるがん診療連携体制
～大阪オンコロジーセンター支援構想(案)～

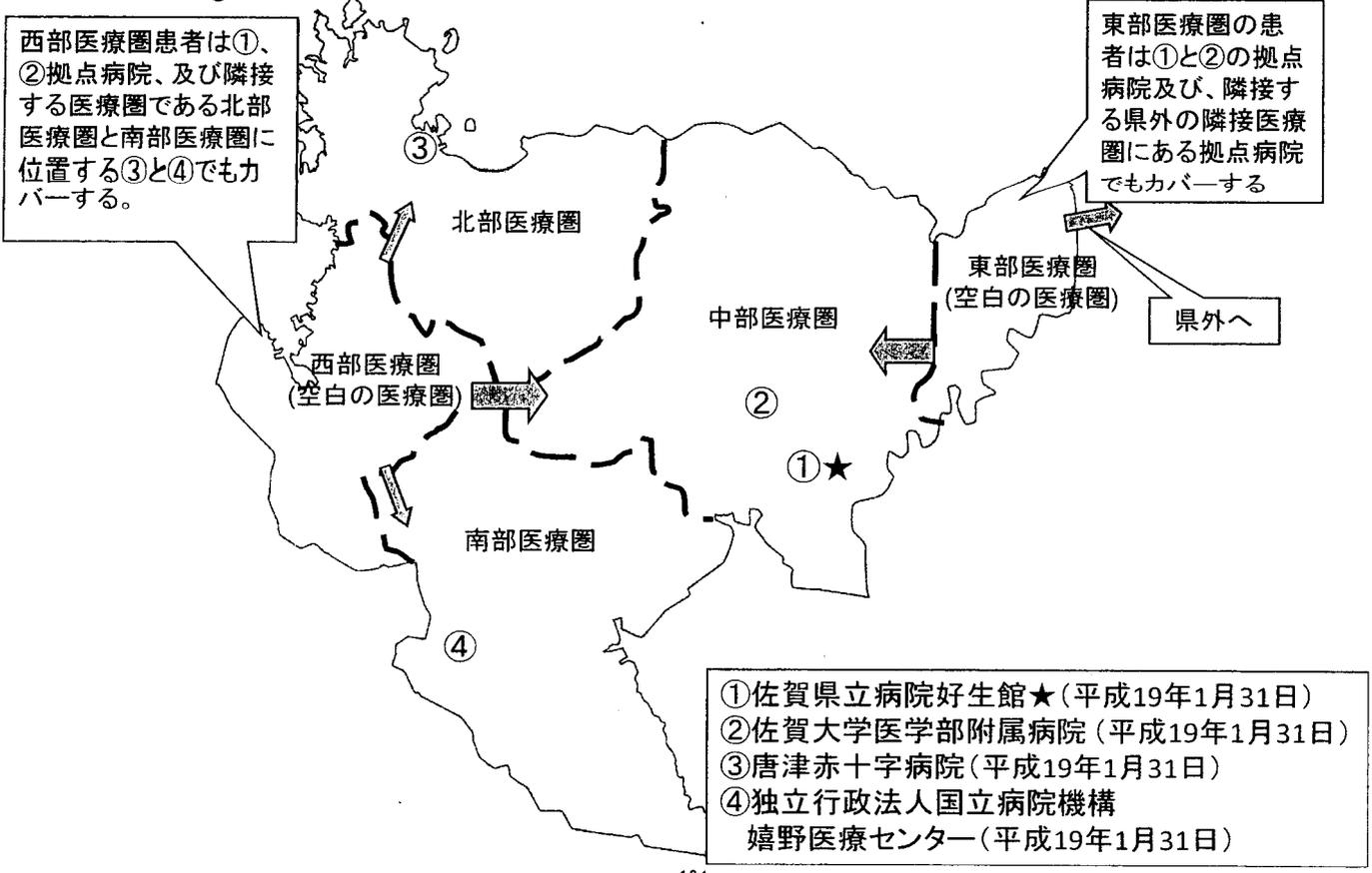
資料4-2

特定機能病院が有するオンコロジーセンター機能を活用することにより、都道府県がん診療連携拠点病院である大阪府立成人病センターとの連携協力の下、大阪府域全体にわたりがん患者に対する医療提供の充実が期待できる。



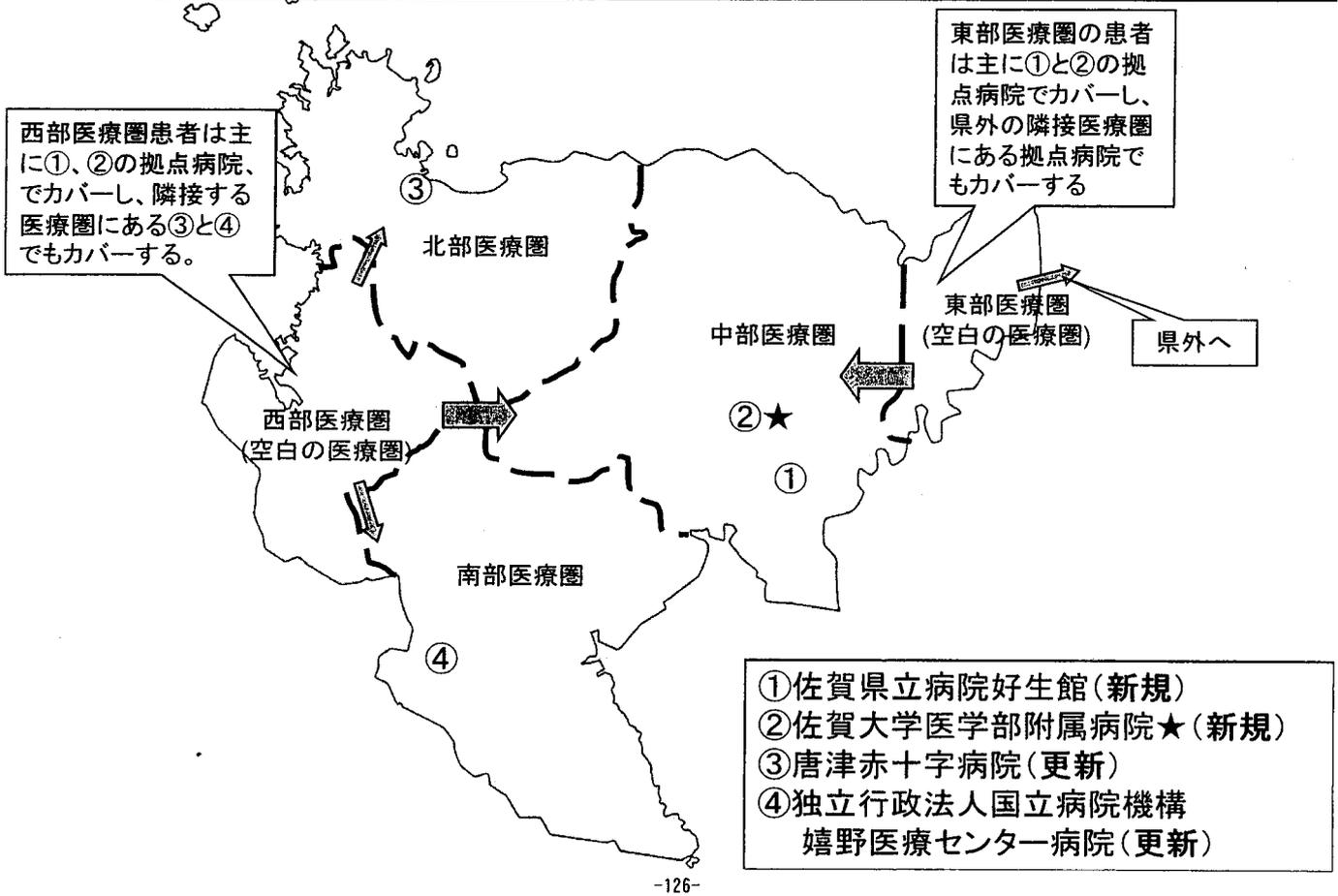
4 1 佐 賀 県

佐賀県 平成21年4月1日現在の指定状況と患者受療動向



都道府県 or 地域	申請区分	病院名	年間入院患者数の状況		治療件数(手術件数)6~7月の集計												放射線治療		がん治療薬物療法(6月~7月の集計)		緩和ケア	相談支援センター	地域連携
			年間新入院患者数(1月~12月)	年間新入院患者数に占めるがん患者の割合(%)	悪性腫瘍手術総数	肺がん		胃がん手術		大腸がん手術		肝臓がん		乳がん		年間患者実数(1月~12月)		薬物療法のべ患者数					
						開胸手術	胸腔鏡下手術	開腹手術	内視鏡手術 粘膜切除術(EMR)	開腹手術	内視鏡手術	開腹手術	ラジオ波焼灼療法	乳癌手術	乳房再建術(乳房切除後)二期的に行うもの	体外照射	小線源治療	入院患者数	外来患者数				
1	新規	佐賀県立病院好生館	(2297) 3175	(24.8) 37.4	(50) 99	(10) 0	(0) 2	(8) 2	(0) 0	(13) 3	(1) 1	(1) 0	(24) 17	(1) 1	(0) 0	(274) 334	(0) 3	(139) 285	(158) 144	(18) 20	(149) 228	(0) 0	
2	★ 新規	佐賀大学医学部附属病院	(2097) 2153	(22.3) 22.1	(135) 147	(3) 4	(3) 3	(5) 0	(3) 0	(6) 1	(6) 4	(8) 7	(10) 11	(6) 6	(1) 0	(385) 292	(20) 18	(294) 95	(177) 178	(32) 29	(65) 159	(0) 0	
3	更新	唐津赤十字病院	(417) 483	(14) 8.1	(41) 57	(1) 2	(2) 0	(6) 5	(1) 5	(1) 12	(1) 2	(3) 1	(0) 0	(9) 10	(0) 0	(114) 100	(0) 0	(81) 139	(54) 80	(4) 7	(16) 68	(0) 0	
4	更新	独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター	(1218) 1436	(16.6) 18.5	(99) 72	(4) 4	(3) 3	(6) 6	(0) 0	(4) 9	(2) 4	(1) 0	(5) 4	(10) 6	(0) 0	(115) 117	(0) 0	(67) 224	(96) 69	(10) 10	(37) 38	(0) 0	

佐賀県 平成22年度の指定推薦等状況と想定される患者受療動向



今回指定に係る佐賀県の考え方

今回指定に係る主な変更点

○ 都道府県がん診療連携拠点病院

	佐賀大学医学部附属病院	佐賀県立病院好生館
現行	地域拠点	県拠点
変更後	県拠点	地域拠点

拠点病院空白二次医療圏の取り扱い

○ 東部医療圏

中部医療圏の2病院が主にカバーするとともに、福岡県の拠点病院とも連携を行う。

○ 西部医療圏

中部医療圏の2病院が主にカバーするとともに、北部医療圏、南部医療圏の拠点病院においてもカバーする。

未充足要件への対応

○ 佐賀大学医学部附属病院

① 佐賀県がん診療連携協議会の設置

現状 佐賀県がん診療連携協議会については、現行の都道府県がん診療連携拠点病院である佐賀県立病院好生館が既に設置・開催していたため、佐賀大学医学部附属病院は平成21年10月末までに協議会を設置することができなかった。

対応 佐賀大学医学部附属病院は厚生労働大臣の指定を受けてから1ヶ月以内に佐賀県がん診療連携協議会を設置する

② 地域連携クリティカルパスの一覧の提示

現状 現在、県内の拠点病院はクリティカルパスを作成していない。

対応 各病院がクリティカルパスを作成後、一覧を提示する体制を整備する。